

| | |
|--|---|
| マンゼブ水和剤 ペンコゼブフロアブル | 取扱メーカー： クミカ、三井アグロ、琉産 原体メーカー： セレクサアグリ |
| 成分： マンゼブ〔有機硫黄 PRTR・1 種〕……………28.0% その他 PRTR 該当成分： ヘキサメチレンテトラミン〔PRTR・1 種〕……………1.2% | 性状： 黄色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： — |

【品目特性】……………

- 成分は浸透移行しないで植物の表面上に残存することにより病原菌の感染を強く阻害する。付着性、耐雨性も優れており予防散布により安定した効果をあげ、残効性もある。
- フロアブルは液状なので粉立ちがなく、薬液調製時に粉じんを吸い込む心配がない。
- 作物にムラなく均一に付着するので水和剤に比べ、果面の汚れがほとんど目立たない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 貯蔵中に分離することがあるので使用に際しては容器をよく振る。
- 作物体全体に均一に散布する。
- 初期防除に努め、散布時期が手遅れにならないようにする。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさける。
- 適用作物（全般、きゅうり、トマト）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 10 a 当り 使用液量 | 使用時期 (収穫前) | 本剤の 使用回数 | 使用 方法 | マンゼブを含む 農業の総使用回数 |
|-----------------|----------------------------|-----------------|-----------------|---------------|-------------|----------|---------------------|
| ぶ ど う (露地栽培) | べと病 | 1000 倍 | 200 ～ 700 ℓ | 60 日前まで | 2 回以内 | 散布 | 2 回以内 |
| ぶ ど う (施設栽培) | 黒とう病 晩腐病 褐斑病 | | | 開花前まで | | | |
| う め | 黒星病 かいよう病 すす斑病 | | | 21 日前まで | 3 回以内 | | 3 回以内 |
| き ゆ う り | べと病 | 500 ～ 1000 倍 | 前日まで | 2 回以内 | | | |
| | 炭疽病 褐斑病 | 500 倍 | | | | | |
| ト マ ト ミニトマト | 疫病 葉かび病 輪紋病 すすかび病 | 1000 倍 | | 2 回以内 | 2 回以内 | | |
| メ ロ ン | べと病 | 600 倍 | | | | | 7 日前まで |
| | つる枯病 | 500 倍 | | 7 回以内 | 7 回以内 | | |
| す い か | つる枯病 炭疽病 | 600 倍 | | | | | |
| キ ャ ベ ツ | べと病 | 500 ～ 600 倍 | | 30 日前まで | 3 回以内 | | 3 回以内 |
| ね ぎ | 黒斑病 さび病 | | | 14 日前まで | | | |
| | べと病 | 600 倍 | | | 2 回以内 | | 2 回以内 |
| 実えんどう | 褐紋病 | 500 倍 | | 100 ～ 300 ℓ | | | |
| さやえんどう | | | 30 日前まで | | | | |
| き く | 白さび病 | 800 倍 | 発病前～ 発病初期 | | 8 回以内 | | 8 回以内 |